



# THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKOROZAWA

2026年5月 通巻 437号

今月のテーマ LT・ユース



会 長	小林 勉	クラブ会長主題 「人、出会い、交流」
副会長	岡部八千代	国際会長 A・シヤナヴァスカーン (インド) 「より良い世界のために、共に」
	澁谷弘祐	アジア太平洋会長 ジョウン・ウォン (香港) 「大きなインパクトを起こそう」
書 記	宮地輝子	東日本区理事 山下 真 (十勝) 「ワイズらしさ再発見」
会 計	金本伸二郎	関東東部部長 鈴木雅博 (江東) 「CHANGE (変革) 若者から発信！」

## 今月の聖句

よくよく言うておく。一粒の麦は、  
地に落ちて死ななければ一粒のまま  
である。  
だが、死ねば、多くの実を結ぶ。

ヨハネによる福音書第12章24節

## 5月 例会

### 中村哲氏の映画会

～荒野に希望の灯をともし～

日 時：令和8年5月9日(土)

14:00 ~ 16:00

(開場 13:30)

会 場：YMCA 子育て子育てセンター

入場料：500円

司会 岡部副会長

- |                 |          |      |
|-----------------|----------|------|
| 1. 開会点鐘         | 会長挨拶     | 小林会長 |
| 2. 中村哲氏及び映画について |          | 大澤和子 |
| 3. 映画上映         |          |      |
| 4. 感想発表         |          |      |
| 5. 謝辞           |          | 宮地輝子 |
| 6. 閉会点鐘         | YMCAについて | 櫻井主事 |

## 思い出から出会いへ

澁谷弘祐

私は視覚障害者ですが、外見からは分かりにくい障害であるため、周囲の理解を得ることは容易ではなく、多くの場面で戸惑いや困難を経験してきました。ところが最近、その経験が思いがけず良い出来事につながりましたので共有させていただきます。

まず思い出からです。私の障害は未熟児網膜症によるもので、早産・低体重出生(1200g)で生まれ、左眼は失明、右眼も大きな視野欠損があります。3歳の頃に身体障害者手帳を取得しました。そうした中で盲学校にて義務教育を修了し、その後は公立高校へ進学、さらに大学神学部で学び、現在は牧師として歩んでいます。盲学校時代は1クラス4人程度であったため、下級生とも多くの時間を共にしました。中でも5期下の後輩の女性がよく慕ってくれました。その人が全盲ながら公立高校へ進み、さらに大学へ進学したと風の便りに聞いたとき、心から嬉しく思いました。

次に出会いです。最後に会ったのは、私が高校三年、相手が中学一年の頃、大学進学の報告のため母校を訪ねた時でした。そこで一旦関係は消滅しましたが、20年以上が経ち、思いがけない再会となりました。妻を通じて連絡がつながったのです。コロナ禍の2020年夏のことでした。その時は互いの近況を語り合うにとどまりましたが、昨年12月、長く関わってきた合唱団が高齢化により解散することとなり、最後の演奏会にお誘いしたところ来てくださり、家族も交えて茶話の時を持つことができました。

その方は現在、障害平等研修フォーラムのファシリテーターとして活躍しておられます。その話を聞く中で、私は自分の障害について改めて真剣に問い直すように

なりました。障害を単なる制約としてではなく、社会との関係の中で捉え直す視点が与えられました。自分のうちで障害を受け入れる覚悟が整えられ、より生きやすく歩むために、医師の勧めに従い障害等級の再認定のための検査を受ける予定です。

年月とともに立場は変わっていきますが、互いに学び合う関係が続くことは大きな喜びです。私のワイズ歴もあと数年で20年に届こうとしています。クラブの皆様との出会いにも、心より感謝しております。

## 例会報告

## 岡部八千代

### 秩父影森の95歳のおばあちゃん訪問

95歳の今井屋のおばあちゃんは、手作りの焼きそばと味噌ポテトの店を経営している現役バリバリである。このおばあちゃんに会いに日本各地から訪ね、様々なTV放映もされている。その噂を聞いた私は、ネットでその活躍ぶりを観て、是非お会いしてお話を聞きおばあちゃんから元気のパワーを頂きたいと切望した。今回ワイズメンズの4月例会でそれが実現できた。幸いに柿原さんが仕事を休んでまで運転を引き受けてくださり4月25日(土)10時に入曽駅を出発。入間市、飯能、日高を通り、渋滞の為1時間40分の予定が2時間以上かかり、途中「長時間の運転になりました。休憩を取りましょう」というガイダンスの声を受けながらもノーストップで到着した。店に行くと、若いインド人の若者が一生懸命に焼きそばを焼き、狭い店内にいたのはおじいちゃんとおばあさんで今井屋のおばあちゃんはいない。そこで



「おばあちゃんに会いに来たのですが、どこにいますか？」と訊ねると、なんと「おばあちゃんは孫が亡くなって葬式で昨日と今日は居ないよ」との返事。「ガン。折角おばあちゃんに会いに来たのに」と思い「私たち、所沢からおばあちゃんに会いに来たのですよ」と話すと「昨日は佐賀から来たよ」と言われた。とりあえず私達は「焼きそば、味噌ポテト、カレーパン」を買い、

おばあちゃんの代わりに30年間毎日店に通っているというおじいちゃんと手伝いのインドの若者イスパさんと記念写真を撮った。95歳のおばあちゃんが元気で33歳のお孫さんに先立たれるという、何とも言えない状況に複雑な想いを抱いた。でも、きっと、お孫さんの分もまだまだ元気で働いていくのだろうなとも思った。後ろ髪を引かれながらも、おじいちゃんに教えてもらった鍾乳洞方面へ向かった。到着後にW4W活動を実施したが、秩父の観光地はとても綺麗でゴミが少ないのに驚いた。秩父と言えば「蕎麦」である。空腹になった一行は鍾乳洞近くの「甚太郎」という蕎麦屋で蕎麦を堪能した。期待に違えず美味しい蕎麦、蕎麦湯であった。その店に「今井屋」と同じ「カレーパン」があったので聞いてみると、なんと「甚太郎」にいたインドの方が毎日「今井屋」と「甚太郎」のカレーパンを作っているのだと話してくれた。



「甚太郎」のインド人バクさんは日本に来てから30年、以前は「今井屋」の手伝いをしていたそうだ。それを3年前にインドから来た若いイエスパさんに「今井屋」を任せたとのことだ。今や、こうして日本は外国の人々の協力を得てなりたっているのだなと実感した。

昼食後、大澤さん、宮地さんと私は、折角この時期に秩父に来たので、羊山公園の「芝桜」を観賞したいと思い羊山公園近くで柿原さんとお別れした。羊山公園の芝桜は期待に違えず見事で綺麗だった。芝桜のデザインは

「秩父夜祭」の半被を模しているのだそうだ。外国の方も含め観光客が大勢いて大盛況でそれぞれにその美しさを楽しんでいる様子であった。大満足の「芝桜」の後は、電車で大澤さんと宮地さんは西武秩父線、私はお花畑から秩父鉄道を使って帰路に着いた。秩父ツアーの事を



思いながら夕食に頂いた「味噌ポテト」「焼きそば」の美味しかったこと。今井屋のおばあちゃんに会えなかったことは心残りであったが、新しい素敵な出会いが出来た心地よい疲れの一日となった。

## YMCA 報告

太田 聡

■2026 年度のキックオフ 新たな年度の幕開けとなる 4 月が、無事に終了いたしました。4 月 3 日には「新年度礼拝・職員会」を行い、全職員が一堂に会して今年度の方針と計画を共有いたしました。今年度は新しいスタッフも加わり、より活気ある体制で地域の子どもたちや会員の皆さんと共に歩んでまいります。



■世界情勢と私たちの足元にある課題 現在、世界各地で続く戦争や紛争は、遠く離れた場所の出来事にとどまらず、私たちの生活にも影を落としています。戦火にある人々に一日も早く平安が訪れることを切に祈ります。また、国内では燃料費の高騰が深刻な懸念材料となっています。特に所沢センターではプールを重油で温めているため、重油価格の高騰は運営に直結する大きな不安要素です。補助金等で抑えられているとはいえ、先行きが見通せない状況が続いています。

■2026 年度 年間聖句 こうした先行きの見えない時代だからこそ、今年度は以下の聖句を掲げ、歩みを進めてまいります。

「一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、一つの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜びます。」 —コリントの信徒への手紙一 12 章 26 節

「今だけ、自分だけ」という考えではなく、他者の痛みや苦しみを自分のこととして感じ取り、将来を見据えた「希望ある未来」を築いていきたいと願っています。

YMCA の一つひとつの小さな活動を積み上げ、ワイズメンズクラブの皆さんと共に、地域に用いられる場を広げてまいります。



## 埼玉クラブ例会に参加して

宮地輝子

4 月 20 日、浦和パルコの市民活動サポートセンターで開催された埼玉クラブの「レンゲ草」例会でわが所沢クラブの大澤和子さんが『その子らしい輝きを応援したい』というタイトルで自らが運営する JOY スタディについて卓話をされました。

長い教員生活の体験とともに最後の年に受け持った学級崩壊だったクラスの児童たち、一人、一人と向き合った後、児童たちが、見違えるように変わって卒業していったことから「ダメな子はいない」「子どもは変わる」と確信してジョイスタディを始めた体験を話されました。

この日の埼玉クラブの例会では入会式もあり、ゲストは私たちも入れ 5 人とタブレット端末から東日本区の下理事も参加されました。大澤さんは卓話と共に、入会式では祝辞を述べ、感謝されました。

講演依頼の多い大澤さんの「その子らしい輝きを応援したい」の卓話を当の所沢クラブでも是非、実現してほしいと思いました。



## 今後の行事予定

宮地輝子

5 月 9 日(土) ワイズ例会 14:00~(開場 13:30~)  
中村哲氏映画会 入場料 500 円  
例会報告 小林恵子

5 月 23 日(土) 川越クラブ講演会 14:00~16:00

6 月 1 日(月) ブリテン 6 月号発行 一面 大澤和子

4 月例会		
所沢クラブ	4 名	計 4 名